

通りをお花でいっぱいにする

横浜中華街福建路にハマロード・サポーターが誕生します！ ～中区と地域が連携して GREEN×EXPO 2027 のPRを実施～

市内最大級の観光地横浜中華街（中区）の通りの一つである「福建路」に、地域の団体や学校などの御協力により、清掃美化活動を行うハマロード・サポーター*が誕生します。

この福建路のハマロード・サポーターは、清掃活動に加えて、花を植えることで通りを明るく賑やかにする取組を行うとともに、GREEN×EXPO 2027 の開催を地域一体となって盛り上げていきます。

※ハマロード・サポーターとは、地域の皆様が身近な道路の里親となり、みちづくり・まちづくりに参加しながら道路の清掃・美化活動を継続的に行うボランティア活動団体として、市が認定する団体です。

福建路のハマロード・サポーターについて



- ・認定団体：山下町町内会、横浜中華街発展会協同組合、学校法人横濱中華學院、横浜中華芸術学校、横浜中華街福建通り会、中華街関帝廟通り会、株式会社徳永ビル の7団体
- ・活動内容：福建路から中華街エリアの魅力を高め「通りたい道」「訪れたいまち」となるよう、地域みんなで花植えや清掃等に取り組みます。



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN
開催1000日前連携イベント



6月12日（水）13時

福建路でハマロード・サポーターとして活動する横濱中華學院の子どもたちにより、GREEN×EXPO 2027 ガーデンピックを添えて花植えが行われます！

※GREEN×EXPO 2027 とは

私たちの生活に大きな影響をもたらす気候変動に着目した、環境と共生し市民の皆様と共につくる、「環共」をテーマとする日本で初めての国際博覧会です。

開催期間：2027年3月19日（金）～9月26日（日）

<参考>

福建路でのハマロード・サポーター設立経緯（ごみ問題の解消から花と緑の通りへ）

横浜中華街では、以前から不適正排出（事業系ごみや家庭系ごみの未分別）等の問題が生じていた集積場所があり、令和元年11月から令和2年3月にかけて、順次、集積場所を廃止・分散し、利用者がきれいに維持管理できる集積場所へと移行してきました。

しかし、福建路にある集積場所だけは、近隣や利用者からの理解が得られず、集積場所が残っていたため、ごみの不法投棄や不適正排出が続いていました。

そこで、資源循環局中事務所と山下町町内会による近隣調整や不法投棄のパトロールの実施、加賀町警察署と福建路周辺企業も加えて早朝啓発及び清掃活動等を行った結果、令和5年7月末に集積場所が廃止・分散となり、利用者がきれいに維持管理できる集積場所に移行しました。

そして、これからもきれいな福建路を維持し、更に、花と緑による美しい通りを中華街に広めるため、地域の方々によるハマロード・サポーターが設立されることとなりました。



清掃前の福建路の様子



清掃活動の様子

現在の福建路の様子



お問い合わせ先

(ハマロード・サポーターに関することについて)

中区中土木事務所副所長 仲田 朋生 Tel 045-641-7681

(横浜中華街におけるごみ問題に対する取組について)

資源循環局中事務所長 兼 中区地域振興課資源化推進担当課長 松本 久志 Tel 045-621-6952

(GREEN×EXPO 2027 の機運醸成について)

中区区政推進課長 宮里 弘美 Tel 045-224-8120